平成26年度第八回大東文化大学スポーツ・健康科学部及び

大学院スポーツ・健康科学研究科研究倫理審査委員会会議の記録の概要

日 時 : 平成 27 年 3 月 4 日 (水) 13:30~15:50 場 所 : 東松山校舎研究管理棟 3 階第三会議室

出席者: 杉森裕樹(研究倫理審査委員会委員長)、大城聰(動物実験委員会委員長)、

琉子友男、中村正雄、春日芳美、太田眞、樺澤一之、蕪木智子

米澤敏雄(外部委員)

スポーツ・健康科学部事務室 横山美智子、清宮栄一

欠席者 : 森浩寿、簗瀬澄乃

【審議事項】新規課題 18 件

受付番号	受付日	申請者名	審査	実験課題名	審査結果
			区分		
K14-011	2015. 2. 20	宮城 修	通常	フットサル選手の試合中に	条件付承認
			審査	おける動きの特徴と生理学	
				的応答~異なる競技レベ	
				ル間において~	
K14-012	2015. 2. 20	琉子友男	通常	陸上長距離選手の体力要	承 認
			審査	素や身体的特徴が勾配走	
				のパフォーマンスに及ぼす	
				影響	
K14-013	2015. 2. 20	宮城 修	通常	陸上競技短距離•長距離選	条件付承認
			審査	手における身体組成の縦	
				断的変化について	
K14-014	2015. 2. 20	遠藤俊郎	通常	チームスポーツにおけるチ	条件付承認
			審査	ーム力に関する研究	
K14-015	2015. 2. 20	勝又 宏	通常	空手の組手における間合	条件付承認
			審査	いに関する研究~動作開	
				始時点からみた攻防時の	
				間合いの特徴~	
K14-016	2015. 2. 20	川本竜史	通常	クラシックバレエにおけるタ	承 認
			審査	ーンアウト動作に関するバ	
				イオメカニクス的研究	
K14-017	2015. 2. 20	遠藤俊郎	通常	大学生競技者におけるスポ	承 認
			審査	ーツ時の音楽聴取の実態と	
				その効果	
K14-018	2015. 2. 20	勝又宏	通常	静止球と飛来球に対する打	承 認
			審査	撃動作の分析〜投球コー	
				スに応じたインパクト位置を	
				手掛かりとして~	
K14-019	2015. 2. 20	大城 聰	通常	脂肪酸負荷に対するストレ	承 認
			審査	ス応答の細胞生物学的解	
				析	
K14-020	2015. 2. 20	宮城 修	通常	野球選手の試合及びトレー	条件付承認
			審査	ニング中の生理学的応答	
				~ポジション間の運動強度	
				と体力的特性~	

K14-021	2015. 2. 20	宮城 修	通常	サッカーのスモールサイド	条件付承認
			審査	ゲームにおける競技レベル	
				と男女間の比較~生理学	
				的応答と動きの特徴~	
K14-022	2015. 2. 20	鈴木 明	通常	日本と中国の大学生にお	承 認
			審査	ける生活習慣・健康観に関	
				する比較研究	
K14-023	2015. 2. 20	川本竜史	通常	野球の投手による異なるコ	承認
			審査	ースへの投げ分け動作とコ	
				ントロールに関するバイオメ	
				カニクス的研究	
K14-024	2015. 2. 20	大城 聰	通常	βーグルカンの創傷治癒	承認
			審査	効果に関する生化学的解	
				析	
K14-025	2015. 2. 20	杉森裕樹	通常	肝炎患者の効用値(QOL)	承認
			審査	に関する研究	
K14-026	2015. 2. 20	杉森裕樹	通常	わが国のヘルスリテラシー	承認
			審査	の構造(健康情報へのアク	
				セス、理解、評価、活用)の	
				検討	
K14-027	2015. 2. 20	杉森裕樹	通常	PM2. 5における中国人の	承認
			審査	医療経済的研究について	
K14-028	2015. 2. 20	琉子友男	通常	6ケ月にわたる毎日一万歩	承認
			審査	運動が体力及び血液性状	
				に及ぼす影響	

平成26年度第八回大東文化大学スポーツ・健康科学部及び

大学院スポーツ・健康科学研究科動物実験委員会会議の記録の概要

日 時 : 平成 27 年 3 月 4 日 (水) 15:50~16:10 場 所 : 東松山校舎研究管理棟 3 階第三会議室

出席者: 大城聰(動物実験委員会委員長)、杉森裕樹(研究倫理審査委員会委員長)、太田眞

琉子友男、中村正雄、春日芳美、太田眞、簗瀬澄乃、蕪木智子、米澤敏雄(外部委員)

スポーツ・健康科学部事務室 横山美智子、清宮栄一

欠席者 : 森浩寿、簗瀬澄乃、樺澤一之

■ 会議は開催されましたが、新規課題等の審査はありませんでした。

以 上